

資料1

第1回発達支援検討部会 委員意見等(論点整理)

部会意見及び提出意見

・出雲市の取り組み、事業所・機関の取り組みから、課題・今後必要と思われること等について

【視点】○就学前の発達支援(しくみづくり・早期支援等)

○支援のつなぎ(就学へのつなぎ・切れ目のない支援等)

○保護者支援

1	気になる子の支援・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーゾーンの子ども(明らかに支援が必要な子ども以外の子ども)の支援 ・「気になる段階で留まっている子ども」への支援体制の充実 ・相談につながらない子ども・家族への対応(キーパーソンの存在) ・子どものニーズを見極める力
2	早期支援	<ul style="list-style-type: none"> ・早期からの支援の開始(2,3歳頃からの支援開始) ・胎児期からの子育て支援 ・早期からの支援システムの構築 ・「5歳児健診」等の取り組みの必要性 ・健診の充実(早期気づき、健診をきっかけとした親支援)
3	支援のつなぎ・コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ・支援のつなぎ(就園時→保育所→就学) ・情報の共有・引継ぎ(健診→保育所→就学) ・情報の共有・協力(次の支援まで考えた役割分担) ・支援の振り返り(子どもの育ち・つなぎ方を振り返る機会) ・支援のコーディネート(専門職員の配置、キーパーソン) ・支援の必要性の評価
4	支援相談体制・機関	<ul style="list-style-type: none"> ・センター的な窓口の必要性 ・相談機能の充実、支援体制の確立 ・相談体制の充実(相談窓口・総合窓口の設置、一貫した支援体制) ・利用しやすい相談機関の設置 ・支援体制の充実 ・家族への支援体制の充実(場・人) ・子どもの教育的ニーズに応じた相談体制 ・集団の中での観察、継続的な観察の必要性・重要性
5	保護者の支援・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の子どもの気づきと理解を促す取り組み ・気づいている保護者への対応 ・気になる子どもを育てる保護者への配慮 ・保護者への伝え方 ・支援機関、相談へのつなぎ方 ・困り感のない保護者への対応(伝える人、伝え方など) ・保護者への情報提供による就学後へのつなぎ(教育的ニーズと必要な支援など) ・情報提供(相談機関の周知、子育て情報の提供など) ・子育てに関する保護者の集いの場の確保 ・子育て支援の充実 ・保護者支援(先輩づくり、サポーター養成、預かりサービス、サポートブックなど) ・医療機関受診の際の対応 ・0～2歳児の家庭での子育て環境の重要性
6	幼稚園・保育所の支援体制・スキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回相談等による幼稚園・保育所への支援(助言) ・職員配置基準の見直し ・保護者支援(一般的な育児支援)の必要性に伴う人員配置 ・保育所・幼稚園全体の底上げ(特別支援教育の理解・啓発) ・保護者との信頼関係の構築